

●長崎県立大学 令和5年度第15回教育研究評議会 議事録

日 時	令和6年2月7日（水） 16：20～17：00
場 所	佐世保校第1,2会議室
出席者	浅田学長、橋本副学長、岩重副学長、大塚副学長、松崎副学長、代田経営学部長、綱地域創造学部長、関谷国際社会学部長、有田情報システム学部長、古場看護栄養学部長、谷澤地域創生専攻長兼地域社会マネジメント専攻長、平岡情報工学専攻長、下野附属図書館長、井上事務局長、山田シーボルト校事務局長、榊原学生支援部長
配付資料	<p>【資料1】教員の採用について</p> <p>【資料2】教員の昇任について</p> <p>【資料3】客員研究員の受入について</p> <p>【資料4】大学院地域創生研究科履修規程の改正について</p> <p>【資料5】令和5年度卒業予定者の就職内定状況について</p> <p>【資料6】教員の研究に参加する学生の取扱いについて</p> <p>【資料7】研究費の学生に係る経費支出の取扱いについて</p>
議 事	<p>【協議事項1. 専攻長の選考について】</p> <p>資料なし。学長より次のような説明があり、了承された。</p> <p>現地域社会マネジメント専攻長が次年度経営学部長に就任することに伴う新地域社会マネジメント専攻長の選考について、以下のとおり選考したい。</p> <p>地域社会マネジメント専攻長：山本 裕 教授 教育研究評議会での意見聴取が行われ、異議なく了承。</p> <p>専攻長の任期は、残任期間となることから令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間である。</p> <p>また、次年度の地域社会マネジメント専攻長の承認に伴い、地域創生専攻長の選考について、以下のとおり選考したい。</p> <p>地域創生専攻長：山本 裕 教授 教育研究評議会での意見聴取が行われ、異議なく了承。</p> <p>専攻長（博士課程）の任期も、残任期間となることから令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間である。</p> <p>【協議事項2. 附属図書館長の選考について】</p> <p>資料なし。学長より次のような説明があり、了承された。</p> <p>現附属図書館長の今年度末までのご退職に伴う新附属図書館長の選考について、以下のとおり選考したい。</p> <p>附属図書館長兼シーボルト校附属図書館長：大曲 勝久 教授 教育研究評議会での意見聴取が行われ、異議なく了承。</p> <p>附属図書館長の任期は、残任期間となることから令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間である。</p>

【協議事項 3. 教員の採用について】

資料 1 に基づき、経営学部長より次のような説明があり、了承された。

経営学部国際経営学科特任教員（英語）1 名の採用についてである。採用予定年月日は令和 6 年 4 月 1 日、採用予定職位は特任教授、専門分野については英語分野であり、担当科目は英語Ⅰ～Ⅳ等である。

資料 1 に基づき、情報システム学部長より次のような説明があり、了承された。

情報システム学部情報セキュリティ学科教員 1 名の採用についてである。採用予定年月日は令和 6 年 4 月 1 日、採用予定職位は准教授、専門分野については情報ネットワーク分野であり、担当科目はネットワークセキュリティ等である。

【協議事項 4. 教員の退職について】

資料なし。国際社会学部長より次のような説明があり、了承された。

国際社会学部国際社会学科の特任講師 1 名から退職願が提出されている。退職希望日は令和 6 年 3 月 31 日である。

【協議事項 5. 教員の昇任について】

資料 2 に基づき、地域創造学部長、看護栄養学部長より説明があり、地域創造学部実践経済学科より 1 名、看護栄養学部看護学科より 1 名の申請があり、原案のとおり了承された。

【協議事項 6. 客員研究員の受入について】

資料 3 に基づき、地域創造学部長より次のような説明があり、了承された。

令和 6 年度の客員研究員受入について、地域創造学部 1 名（新規）から申請書が提出されているため受け入れたい。

【協議事項 7. 大学院地域創生研究科履修規程の改正について】

資料 4 に基づき、学生支援課長補佐より次のような説明があり、了承された。

修士課程である地域社会マネジメント専攻及び人間健康科学専攻において、科目新設に伴う改正を行う。（地域社会マネジメント専攻：3 科目、人間健康科学専攻：2 科目）

施行期日は令和 6 年 4 月 1 日で令和 6 年度入学生より適用する。

【報告事項 1. 令和 5 年度卒業予定者の就職内定状況について】

資料 5 に基づき、学生支援部長より次のように報告された。

大学全体として、内定率は 89.3%（前年度同時期 89.2%）で県内就職率は 35.8%（前年同時期 31.4%）となっている。

佐世保校の状況として、内定率は 87.1%（前年同時期 85.1%）で県内就職率は 34.8%（前年同時期 28.1%）となっている。

シーボルト校の状況として、内定率は 94.2%（前年同時期 97.7%）で県内就職率は 37.9%（前年同時期 37.3%）となっている。

【報告事項 2. 教員の研究に参加する学生の取扱いについて】

資料 6 に基づき、総務企画課長より次のように報告された。

学部生及び大学院生の参加型の研究が増加傾向にあることから、学生が学内や研究相手先の秘密情報に触れる機会が増えているため、秘密情報についての取扱いを定める。

詳細については、別途教員に向け一斉周知を行う。

【報告事項 3. 研究費の学生に係る経費支出の取扱いについて】

資料 7 に基づき、総務企画課長より次のように報告された。

共同研究・受託研究において、学生を参加させるプロジェクトが増え、学生が学会で発表する機会が出ていることから、大学及び学生の学術研究の進展のために必要なものとして、取扱いの整理を行う。

詳細については、マニュアルを別途教員へ周知する。

【その他】

次回 3 月 6 日の定例の教育研究評議会の前に、臨時での教育研究評議会の開催が必要となる可能性がある。開催する場合、2 月 21 日での開催となる予定。事務局が出欠の確認を行う。

以上